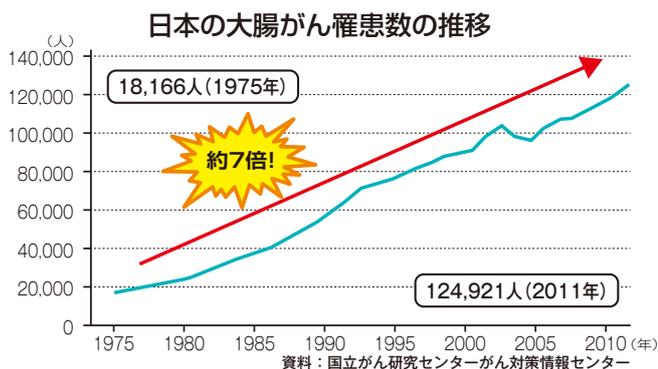


大切な命のためにがん検診を

■がん検診を受けましょう

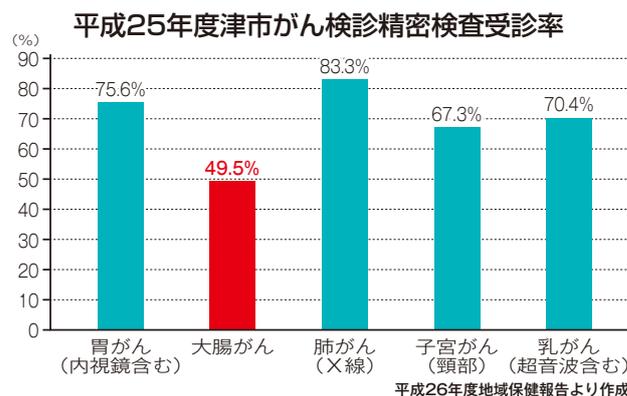
日本のがん罹患数は年々増加しており、生涯を通じて2人に1人がかかるといわれています。特に大腸がんの罹患数は近年増加傾向にあり、男女ともに上位で、1975年に比べると約7倍に増加しています。

津市では、40歳以上の人を対象に大腸がん検診(便潜血検査)を実施しています。詳しくは広報津9月16日号折り込み健康づくりだよりの「がん検診・39歳以下の健康診査」をご覧ください。各保健センターへお問い合わせください。



■精密検査が必要と判定されたら、必ず受けましょう

検診の結果、「要精密検査」と判定されたら、大腸内視鏡検査などの精密検査を受けましょう。下のグラフは平成25年度の検診別精密検査受診率ですが、大腸がんは約50%と低くなっています。大腸がんは早期に発見し治療すれば、治癒する可能性が高い病気ですが、早期の段階では症状に気づきにくいです。「自覚症状がないから大丈夫」「忙しい」「怖い」と言わず、必ず詳しい検査を受けましょう。



高齢者肺炎球菌ワクチン 定期接種のお知らせ

津市に住民登録がある下記の対象者は接種についてかかりつけ医に相談しましょう。

対象(定期接種の接種機会は1回限り) 次の全てを満たす人

- 過去に1回も肺炎球菌ワクチン(23価)を接種したことがない人
- 下記の(1)または(2)に該当する人

(1)次の表の生年月日に当てはまる人

年齢	生年月日
65歳	昭和25年4月2日～昭和26年4月1日生まれ
70歳	昭和20年4月2日～昭和21年4月1日生まれ
75歳	昭和15年4月2日～昭和16年4月1日生まれ
80歳	昭和10年4月2日～昭和11年4月1日生まれ
85歳	昭和5年4月2日～昭和6年4月1日生まれ
90歳	大正14年4月2日～大正15年4月1日生まれ
95歳	大正9年4月2日～大正10年4月1日生まれ
100歳	大正4年4月2日～大正5年4月1日生まれ

※上記の表に当てはまる人には、4月下旬に案内通知を郵送しました。転入や紛失等で通知がな

い人は、健康づくり課(☎229-3310)へお問い合わせください。

(2)接種日当日に60～64歳の人で、心臓・腎臓・呼吸器の機能に障がいがあり、日常生活が極度に制限される人

接種期間 来年3月31日(木)まで

接種回数 1回

接種場所 県内の協力医療機関

自己負担額 2,500円 ※生活保護受給者は、自己負担額の免除がありますので、必ず「生活保護受給証明書」を医療機関に提出してください。

接種時の持ち物 健康手帳、予診票、保険証など住所が確認できるもの

※定期接種の対象にならない65歳以上の人には費用助成の制度があります。過去に1回でも肺炎球菌ワクチン(23価)を接種した人は対象外です。

赤ちゃん訪問を行っています

おおむね生後4カ月までの赤ちゃんのいる家庭を保健師・助産師・母子保健推進員(愛称:つばみん)が訪問し、育児に関する相談や母子保健制

度、予防接種などの説明を行っています。

第2子以降の赤ちゃんのいる家庭には、主に母子保健推進員が訪問し、赤ちゃんやお母さんの健康状態を尋ねるアンケートを行って、赤ちゃんの様子や子育ての不安、困りごとを伺っています。